

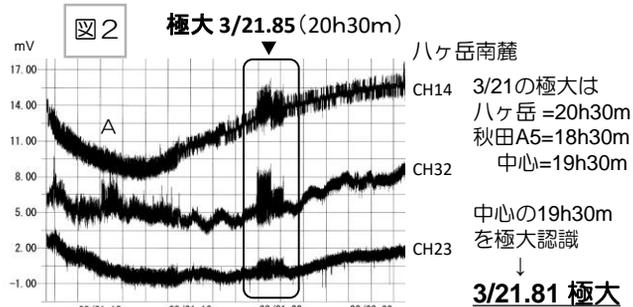
※首都圏直下・南海トラフ等大型地震は前兆検知から発生までの日数は数日の可能性が高いですが、No1778前兆は30年の観測歴史上最長継続の最大に難解な変動です。No1778前兆につきましてはPHP新書「地震予報」に記したため、読者の皆様に出版後の前兆変動の変化について続報公開しています。No1778以外の他の地震前兆につきましては本HPでは公開できません。E-mail またはFAXで配信している観測情報でのみ公開しています。本観測研究をご支援下さる皆様にNo1778以外の別の地震前兆変動の有無や発生推定内容等の観測情報を配信しています。観測情報配信の「公開実験」に是非ご参加下さい。2024.1/1発生の「能登半島地震M7.6」につきましては、2023.12/31の午前11時に、M7.3±0.5の地震が1/2±2に発生する可能性「予報」を観測情報配信参加の皆様に配信し、地震発生に間に合いました。No1778に関しては解説資料の32頁～35頁を参照下さい。
※2024.8/8発生の日向灘M7.1地震は、7/27 高知観測点の複数観測装置に前兆変動極大が綺麗に観測され（前兆規模M6.1±0.5、海深補正M0.9±0.3、推定規模M7.0±0.5）、前兆極大から地震発生までの日数はプレート境界型の遅いパターンTmap=12日で発生致しました。またその後は一切大型地震が推定される前兆変動は観測されておりませんでしたので、南海トラフ巨大地震発生の可能性は考えられないことを、毎日、高知観測点全観測基線波形を掲載して、日々配信の観測情報で配信公開致しました。皆様の本観測研究に対するご支援（情報配信参加）を賜りたくお願い申し上げます。

No1778 長期継続前兆 A5・CH14他の極大修正→3/28±3 を示す 発生の可能性否定困難

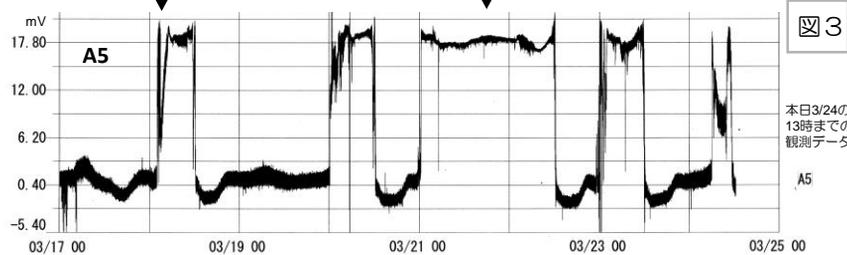


秋田観測点A5と八ヶ岳南麓CH14等の変動から
極大位置 3/23.3 から 3/21.81 へ修正 正しい場合
Stage-34 を修正 Stage-35は削除
現在は Stage-34で Stage-34 は 3/28.7±3 を示す

◆前情報でA5とCH14等の変動の3/23を極大の可能性と認識しました。しかし、その後のA5の変動をみますと3/23付近の変動が極大とは認識しにくく、A5の特異変動が一番変動時間の長い3/21に極大がある可能性があらためて考えられます。図3参照。3/21のCH14等の変動は図2のとおりで、Aの部分の様な、ある程度の時間の変動を重視して、前情報の図4に●マークで入れました。図2の枠で囲んだ3/21の20時30分頃に変動値は大きいですが、僅か1時間ほどの特異変動が観測されています。1時間ほどの変動であったため、前回は重視しませんでした。しかし、A5の特異変動の中心時間帯であり、極大の可能性がある同じ時間帯に、変動値が大きい、当該変動があることは無視できず、むしろ重要と再認識しました。この認識が正しい場合は、3/21夜が極大の可能性となります。Stage-33が示した3/18.5は、3/18.1のA5初現出現を示していたと再認識され、現在はStage-34であると修正させていただきます。



初現 3/18.1 極大 3/21.77 (18h30m) → 3/28.7±3



◆以上の認識が正しい場合、極大位置を誤認識した可能性があり失敗でした。新たに認識される極大位置は、CH14等の3/21の20時30分とA5の18時30分の中心、3/21の19時30分 (3/21.81) 頃と認識。初現 3/18.1 からTfap:Tmap=20:13 経験則で計算しますと、Tmap=6.9 となり 3/28.7 (3/28の時刻) を示します。但し、3/28±3 を示すとご理解下さい。



●推定領域：図4の点線領域内＝大枠推定領域
図4の太線領域内＝可能性が考えやすい
図4の斜線領域＝火山近傍が考えやすい

●推定規模：M8.0±0.3
M7.7～8.0の可能性考えやすい
または複合地震

複合の場合はM7以上地震の断層長Lkmが
Log L=0.5M-1.8 (Utsu.)式で110～150km
程度となる様な複合地震活動の可能性
(例：M7.1±0.3+M7.3±0.3等)

●推定期間：2026年3月28日±3
※但し、3/28±3に変動出現の場合は、次ステージへ移行となるため、その場合は続報で修正予定

○推定地震種：震源浅い日本列島陸域地殻地震
○推定発生時刻：9時±2 or 18時±3

(複合地震の場合は当てはまらない場合有)
※今後噴火型変動が観測されない限り、Tmap日数が長くなり過去例と合わず、草津白根山付近の場合でも地震に伴う噴火の可能性は少々考えにくい。但し完全否定は困難。
※17年8ヶ月となる未経験の変動のため、推定内容に誤りがある可能性は否めません。その際はどうかお許し下さい。

この時期に変動が出現すれば、対応地震は発生せず、次ステージに移行となりますが、変動が出現しなければ、対応地震発生の可能性となります。念のため、十分ご注意下さい。

※HPを担当して下さっている方の仕事の関係で、3/25の18時～3/27の21時頃までは更新不可能とのことです。推定期間直前ですが、修正報告も不可能です。どうかご了承下さい。
C) Copyright 2026 YSOB 八ヶ岳南麓天文台